

2024年
3月号

今回のテーマは

Tasty Healthy
Wakayama



クラフトビール

今月のテーマは「クラフトビール」です。このテーマを選んだ理由は、今年の2月に横浜にて開催されたJAPAN BREWERS CUP2024で、和歌山県 有田川町の「NOM CRAFT」がIPA部門で第1位を獲得したためです。国内から500銘柄を超えるクラフトビールが集まり、その中で1位に輝いたことは、NOM CRAFTはもちろん、県内のクラフトビールメーカーへ注目が集まっていると思います。そこで、今回は県内のクラフトビールをご紹介します。



定番3種 飲み比べセット NOM CRAFT

おいしく食べて
和歌山モール

冒頭にも紹介しましたNOM CRAFTの定番3種のセットで、アメリカンIPAの「NOMCRAFT IPA」、ゴールデンエールの「NOMCRAFT GOLDEN」、セッションヘイジーIPAの「EBBSESSION」です。どれも芳醇な香りが特徴的で、非常に飲みやすい味わいに仕上がっています。缶ビールの製造も行っていますので、ぜひ一度HPをご覧ください。



飲み比べギフトセット ボイジャーブルーイング

2016年に田辺市で生まれたブルワリー。ショップが併設した工場ではお土産だけでなく、出来立ての生ビールも提供しています。イチオシはIPA。芳醇な香りと、良質な苦味が特徴です。

おいしく食べて
和歌山モール



アメリカンウィート、ペールエール ナギサビール(株)

1996年に白浜町に誕生したブルワリーで、県内ではパイオニア的存在です。創業当初から醸造されるアメリカンウィートは柔らかな飲み口で、ほんのりと小麦麦芽の甘みと酸味を感じられる味わいとなっています。

おいしく食べて
和歌山モール



AGARA CRAFT
和歌山ブルワリー

和歌山弁で「私たち」を意味するあがらを冠するブルワリー。名前のおり地域と一体となって農家や地元大学との連携にも取り組んでいます。

企業からの受託製造や、一般の方向けの醸造体験といった体験型プログラム等、他のブルワリーにはない取組も行っています。



平和クラフト
平和酒造(株)

紀土など日本酒蔵として知られる平和酒造が手掛けるクラフトビール。レッドエールはワールド・ビアカップ2022のIRISH-STYLE RED ALE部門で金賞を受賞しています。2022年から東京 兜町にてブルワリーパブも開設しています。

平和どぶろく兜町醸造所



有田みかんエール セッションIPA
ブルーウッドブリュワリー

みかんの一大産地有田川町でビール作りを行っているブルワリー。みかん果汁をふんだんに使ったみかんエールはもちろん、摘果した青いみかんを使った早摘みみかんソーもオススメです！



天空般若
(株) Agrisus

高野町 富貴(ふき)地区で栽培されたホップを使ったクラフトビール。フレッシュなホップを使用することで香り高いビールとなっています。高野山内の飲食店や宿坊で味わえ、ECサイトでも販売されています。

メルマガバックナンバーはこちら

[12月号 「水産物」](#)

[1月号 「スーパーマーケットトレードショー2024」](#)

[2月号 「FOODEX JAPAN2024」](#)

[バイヤー向けメールマガジン | 和歌山県 \(wakayama.lg.jp\)](#)

和歌山「食」情報サイト



[和歌山県食品流通課](#)



[プレミアム和歌山](#)

【お問い合わせ先】和歌山県農林水産部食品流通課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL 073-441-2820